


教 科		算数、数学
	指導の重点事項	努 力 事 項
指導計画の作成	◎ 系統性を踏まえた指導計画の作成	○ 各学年、各領域で働く数学的な見方・考え方を明らかにし、数学的活動を充実させることができよう指導計画を工夫する。 ○ 子どもの学習を確実なものにするために、学び直しの機会を適切に位置付ける。 ◎ 単元や学年及び小学校、中学校、高等学校との関連や系統性を踏まえ指導内容に軽重を付け重点化を図る。
指導の工夫	◎ 数学的な見方・考え方を育てる数学的活動の充実 ◎ 確かな定着を図る、振り返りの充実	○ 問題発見・解決の過程を学習過程に反映させるとともに、各場面で言語活動を充実させる。 ◎ 数学的な見方・考え方を働かせ、子どもが主体的に数学的活動に取り組むことができるようにする。 ・ 日常や社会の事象から問題を見いだし解決する活動 ・ 数学の事象から問題を見いだし解決する活動 ・ 数学的な表現を用いて説明し伝え合う活動 ○ 学習の効果を高めるために、必要に応じ、ICTの活用を図る。 ◎ 事象の問題解決と振り返りや統合的・発展的な考察を計画的に取り入れる。
評価の充実	◎ よさや可能性を伸ばす評価の工夫	○ 学習活動における評価規準や育てたい力を、子どもの具体的な姿として明確にし、評価を適切に行う。 ◎ ノートやレポートなど、授業後に教師が確認し行う評価と、授業中の見取りを適切に組み合わせて、それぞれの生徒の特性にも配慮した評価を行い、指導に生かす。

主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業の充実のために

ポイント2 「教材との出会い・学習課題の把握」 ポイント3 「見通し」


○ 事象から問題を見いだす活動を大切にしましょう。

課題

 どうすれば画用紙300枚を、全部数えなくて用意できるだろうか？


伴って変わる量には何がありますか？
何が変わると、伴って何が変わりますか？
この中にどんな関係がかくれていますか？

○ 「数学的な見方・考え方」を育む発問を工夫しましょう。



どうして「比例している」と思ったのですか？
比例の関係を使うということは…？
表はどのような見方をすればよいですか？
そのほかの方法はありませんか？

表やグラフに表せます。
たてに見ると「決まった数」が分かります。

表に表してみようかな？
グラフに表してみようかな？


※ 発問は「事実」、「方法」、「理由」のいずれを求めているのか、授業者が明確にして問いかけることで、子どもの考えの取り上げ方が効率的になり、「深い学び」へつなげるコーディネートができるようになります。

※ 全国学力・学習状況調査 解説資料 問題作成の枠組み参照

ポイント5 「まとめ・振り返り 新たな学び」

○ 「ねらい」に迫る振り返りの充実を！

観点を明確にして本時の学びを振り返り、再生する活動を取り入れる。



比例の考えを使って解決したけど、どんなところがよかったですか？
今日の考えを生かして、(適用)問題を解いてみましょう。
今日の「学び」で、できるようになったことをノートに書いてみましょう。

ねらいからぶれな
いまとめへ

身に付けた力を確
かめる適用を

自己肯定感を高め
る振り返りを